

バイオテクノロジー開発技術研究組合技術研究組合(略称:バイオ組合)の概要

設立年月日:昭和56年9月2日

理事長:土屋 裕(エーザイ(株) 代表執行役医療政策担当)

組合員: アステラス製薬株式会社、株式会社アトックス、栄研化学株式会社、エーザイ株式会社、エーディア株式会社、MSD株式会社、GEヘルスケア・ジャパン株式会社、シーメンス・ジャパン株式会社、塩野義製薬株式会社、株式会社島津製作所、新日鉄住金ソリューションズ株式会社、第一三共株式会社、大日本住友製薬株式会社、武田薬品工業株式会社、田辺三菱製薬株式会社、中外製薬株式会社、東芝メディカルシステムズ株式会社、株式会社常磐植物化学研究所、日本イーライリリー株式会社、日本製紙株式会社、日本メジフィジックス株式会社、ノバルティス ファーマ株式会社、浜松ホトニクス株式会社、株式会社日立メディコ、ファイザー株式会社、株式会社フィリップス エレクトロニクス ジャパン、ブリistol・マイヤーズ株式会社、株式会社マイクロン、三井化学株式会社

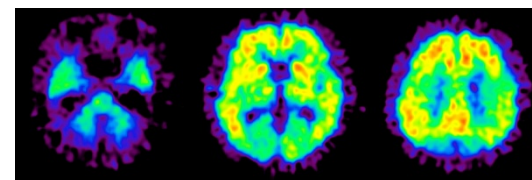
【29企業】

事業費:平成26年度 1.2億円

事業の概要: J-ADNI 2臨床研究を推進し、脳画像・臨床・IT融合技術による、アルツハイマー病超早期診断の実現をめざす。



脳画像例:
←MRIによる正確な容量測定
↓PETによるアミロイドの脳への沈着の測定



○組合設立の目的

バイオテクノロジーに関する研究・開発を組合員が協力して推進するために必要な事業を行うことを目的とする。

○実用化の方向性

国際的に互換性を持つ心理試験による診断に加えて、脳画像および生化学マーカーによる症状発症前を含むアルツハイマー病の総合診断体系の確立により、超早期で正確な診断法の確立と、それを基礎とした創薬の加速を目指す。

○事業化の目途の時期

平成26年度末に、公開可能なDBを整備し、30年度末をめどにJ-ADNI 2臨床研究を完遂する。

研究開発体制

研究開発責任者：東京大学 医学部 教授 岩坪 威 (J-ADNI 臨床研究 臨床・心理コア)



バイオテクノロジー開発技術研究組合

J-ADNI 臨床研究

共同実施先: 臨床・心理コア *1	東北大学・医 筑波大学・医 (公財)脳血管研究所	荒井研 朝田研 杉下研
MRIコア (独)国立精神・神経医療研究センター 松田研	順天堂大学 青木研 徳島大学 原田研、*2	
PETコア (独)国立長寿医療研究センター 伊藤研	(公財)先端医療振興財団 千田研 (地独)都・健康長寿医療センター 石井研、*3	
生化学・遺伝子・病理コア 新潟大学 桑野研	同志社大学 井原研 (地独)都・健康長寿医療センター 村山研、*4	

製薬コンソーシアム(ISAB); 共同実施
 アステラス製薬、エーザイ、MSD、塩野義製薬、第一三共、大日本住友製薬、武田薬品工業、田辺三菱製薬、中外製薬、日本イーライリリー、ノバルティス・ファーマ、ファイザー、ブリistol・マイヤーズ

画像コンソーシアム; 共同実施
 GEヘルスケア・ジャパン、シーメンス・ジャパン、フィリップスエレクトロニクスジャパン、日立メデコ、東芝メディカルシステムズ、島津製作所、日本メジフィックス、*5マイクロン、浜松ホトニクス

画像技術開発研究

共同実施先: ①MRI技術開発 (独)国立精神・神経医療 研究センター 松田研	順天堂大学 青木研 徳島大学 原田研、*2
②MRI技術応用 分担先:GEヘルスケア・ ジャパン(株)	
③PET技術開発 (独)国立長寿医療研究センター 伊藤研	(地独)都・健康長寿 医療センター 石井研 (公財)先端医療振興財団千田研

臨床研究クラウドサービスの構築と評価
 分担先: 新日鉄住金ソリューションズ(株) *2
 GEヘルスケア・ジャパン(株)

総合調査研究
 バイオテクノロジー開発技術研究組合

J-ADNI 臨床施設 41機関(別記一覧)

*1: 委託先 東京大学 岩坪研 *2: 研究協力 東京大学 喜連川研、
 *3: 研究協力 (株)アトックス *4: 研究協力 富士レビオ(株)、
 *5: 分担先 (株)マイクロン